

東京都聴覚障害者の参政権保障委員会企画

聴覚障害者の参政権講演会

「文書図画(ぶんしょとが)の壁」
を変えよう!

「公職選挙法を変えるには」

わが国の選挙、政見放送には手話通訳や字幕が不十分。街頭演説では手話通訳が少ない上に、字幕表示がほとんどできません。電話でできる投票依頼が、メールやFAXでは禁止されています。公職選挙法が改正された今も聴覚障害者の選挙活動は、ダメなことばかり。公職選挙法がどのように変われば当事者も参加しやすいのか。先生と共に学びましょう!

日 時 12月15日(月) 19:00~20:30
[受付18:40~]

会 場 リフレッシュ氷川 1階 集会室(定員200名)
渋谷区東1-26-23 渋谷駅下車徒歩10分

講 師 日本大学法学部 安野修右(やすの のぶすけ) 准教授



<プロフィール>

選挙運動規制研究、公職選挙法上の選挙運動規制が日本政治に及ぼす影響について考察している。

【研究キーワード】

選挙キャンペーン

公職選挙法

選挙運動規制

選挙制度

参加費 1,000円(事前振込必要)

※振込先は、二次元コード申込方法の最後に記載されています。

※当日現金払いの場合は1,100円頂きます。ご了承ください。

※当日参加も受け付けます。

【申込方法】

右の二次元コードからアクセスしてお申し込みください。

または下のURLからお申し込みください。

<https://x.gd/sanseiken251215>

【問い合わせ先】

東京都聴覚障害者の参政権保障委員会

deaf.tokyosanseiken@gmail.com

二次元コード

